



発行元	(社)西原町シルバー人材センター
発刊	2009年(平成21年)1月
〒903-0111	沖縄県中頭郡西原町字与那城 135 番地
	TEL(098)944-1699 FAX(098)944-1835
e-mail	nishihara@sjc.ne.jp



シルバーだより 第9号

シルバーで人の輪 知恵の輪 社会の輪
(全国統一スローガン)



新年のお慶びを
 申し上げます
 本年もよろしくお願ひ申し上げます

理事長 翁長正吉
 副理事長 城間正一
 理事 平安恒政 小波津勇 玉那覇信助 稲福勇 島袋文雄 喜納昌吉 福里重盛 與古田ユキ子 崎山弘子
 監事 稲福恭助 伊藝繁





新年のご挨拶

理事長 翁長正吉

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当センターの事業運営は、厳しい経済状況の中、会員の皆様のご努力と、町行政当局を始め、各関係機関、地域の皆様のシルバー事業に対する深いご理解とご協力により、一定の成果をあげることが出来ました。

年頭にあたり心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返り見ますと、米国の金融問題に端を発し世界の金融・資本市場が危機に陥るなど、原油の高騰に始まり、日本経済も、こうした世界的な景気後退の影響を受け、生産・輸出が減少し、雇用情勢の悪化、消費の冷え込みなど、大きく景気が後退しました。県内経済11月概況によると、横ばい圏内にあるものの、下降局面の中の踊り場にある状態にあつて、先行きについては弱みを含んでいくと予測されております。このような厳しい年でありましたが、当センターは会員、役職員が一丸となって事業の推進に努めてまいりました。

ただ、この後の社会情勢も景気後退の影響を受け、先行き不透明な状況にあり、国、地方も厳しい財政状況の中にあつて、シルバー事業も、その流れの外にあらざるセンターを取り巻く環境も次第に厳しさを増すことが想定されます。

本年は、こうした厳しい諸情勢の変化に即応して新たなニーズを捉えながら、団塊世代の受け

入れを始めとする時代の要請に適切に答えられる組織体制の構築、就業の開拓、また会員の技能・技術の修得に、如何に取り組んでいくかがセンター運営にあたってのこれからの大きな課題であろうかと思ひます。

特に、更に少子高齢化が進展していく中で、国においては、平成二十年度の新規事業として「教育、子育て、介護、環境」を重点に、シルバー人材センターと地方公共団体が共同で企画提案した事業に国が支援する制度が導入されることになりました。当センターにおいては、町当局と連携した企画提案方式による事業「環境」の分野で「緑のリサイクル事業」の本格的な稼働を始め、更に平成二十一年度は「介護」の分野において、町当局と連携の下、「高齢者の健康と生きがいづくり事業」を企画提案しております。このように地域社会におけるシルバー人材センターの果たす役割はこの後益々重要となり、その充実発展が期待されております。

年頭にあたり、当センターはシルバー事業の「自主・自立・共働・共助」の基本理念に、今一度立ち返って再認識し、今年の干支「丑年」に因んで、力強く一歩一歩着実に歩み、前進する年にしてまいりたいと思ひます。

また、会員皆様の自主的な活動を基本に据え、組織体制の充実・強化を図り、尚一層、地域から信頼されるシルバー人材センターを目指し、鋭意努力して参る所存でございます。

結びになりましたが、本年も会員の皆様を始め、関係各位のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして、健康で幸多き年になりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

平成20年度上半期事業実績（職群別事業実績）

〈平成20年4月1日～9月30日〉

区分	事項	受注件数(件)	職群別登録会員数	就業延人員(人日)	契約金額(円)			
					配分金	材料費等	事務費	合計
職群別内訳	技術群	0	19	0	0	0	0	0
	技能群	154	44	1,085	6,309,450	4,325,838	622,556	11,257,844
	事務整理群	9	8	40	92,250	0	9,688	101,938
	管理群	14	6	2,074	8,090,014	3,542,938	786,278	12,419,230
	折衝外交群	0	4	0	0	0	0	0
	一般作業群	402	122	6,114	26,333,500	5,352,312	2,568,501	34,254,313
	サービス群	11	1	295	839,340	8,800	87,259	935,399
	その他	6	0	19	146,316	128,051	15,207	289,574
	合計	596	204	9,627	41,810,870	13,357,939	4,089,489	59,258,298

～ 「2009年新春の集い」 開催 ～

力強く一歩一歩着実に前進する丑年に



稲福勇地域班長会会長



城間信三西原町議会議長



上間明西原町長



平安恒政理事



翁長正吉理事長

平成 21 年 1 月 15 日(木)西原町中央公民館において、会員をはじめ各関係機関の方々を迎え、役職員とも一堂に会し、100 名余の列席の下、盛大に催されました。

稲福勇 地域班長会会長の司会により、新川助一 副会長の開会挨拶に始まり、翁長正吉理事長のあいさつ、続いて平安恒政理事の乾杯の音頭で祝杯をあげ、上間明西原町長、城間信三西原町議会議長の激励の挨拶を賜りました。交流が深まる中、会員による華やかな琉球舞踊、またお楽しみ抽選会も催された他、カラオケで歌が披露されるなど賑わい、閉会に島袋文雄 副会長挨拶で三本締めにて、最後まで大いに盛り上がりました。



普及啓発促進月間(10月)の取り組み

毎年10月は「シルバー人材センター事業普及促進月間」とされ、全国一斉に普及啓発活動が実施されます。当センターにおいては、「シルバーの日」(10月第3土曜日)のボランティア活動等の取り組み、会員・役員によるロコミ運動を展開し、特に「会員一人が一人の仲間を増やす運動」などを実施しました。

また、沖縄県シルバー人材センター連合主催により、県下全シルバー人材センターが集い実施された「第4回いきいきシルバークフェア」に参加し、当センターにおいては、会員の作品展示など当センターのPRとともに、普及啓発に努めました。

シルバーの日(10月第3土曜日)の取り組み

平成20年10月18日(土)、2コースに分かれ、ごみ・空き缶拾いなど、町道など町内の道路において清掃作業を実施するとともに、宣伝カーを活用し、当シルバー人材センターのPRを行いました。



第4回いきいきシルバークフェア開催

平成20年11月29日(土)、豊崎ライフスタイルセンターにおいて実施され、当センターはパネル展示、会員の作品展示(写真・絵画・手工芸)の他、黒糖づくりの実演・試食コーナー設置で大盛況となりました。



～ 平成20年 観月会 ～

平成20年9月26日(金) 午後6時 当センター隣広場にて開催

会員をはじめ各関係機関の方々、役職員が一堂に会し、盛大に催されました。当日は、曇りの天候で月が見えないため、お手製の大きな満月を掲げるなど思考を凝らし、カラオケなどで最後まで大いに盛り上がりました。



～ 平成20年 視察研修 ～

平成20年10月4日(土) 読谷村(やちむんの里、座喜味城跡等の史跡めぐり)・他

会員をはじめ役職員総勢70名余参加の下、視察研修を実施しました。当日のコースは、①喜名番所→②沖縄黒糖(株)→③やちむんの里→④むら咲きむら→⑤座喜味城跡(読谷村立歴史民俗資料館)→⑥おんなの駅を巡り、楽しい一日となりました。



基本理念

- 自主 … 自分のもので考え
- 自立 … 自分たちの力で育てる
- 共働 … 一緒になって働く
- 共助 … お互いに助け合う

今一度、原点に立ち返ってみましょう！

シルバー人材センターの組織活動は、会員が自ら考え、目標を立てて積極的に問題の解決に当たるなど、会員が自主的・主体的に活動することを目指しています。

シルバー人材センターでの働き方は、会員が相互に協力し、ふれ合いながら力を合わせて、共に助け合いながら仲良く就業することを基本としています。

～ 自主・自立で更なる発展を目指す ～



～ 共働・共助で築く仲間づくり ～



配分金収入に対する所得税の取扱いについて

シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取扱いは以下のとおりですので、確定申告に備えて、ご参照下さい。

1. 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区分されます。雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額です。従って、配分金収入に係る必要経費の額が65万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の全額を控除とします。
2. しかし、必要経費の額が65万円未満の場合は、「租税特別措置法」第27条の適用により65万円を上限として控除します。(ただし、収入金額を限度とします。)
3. 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等控除を行えます。
4. 給与収入のある会員は、最低65万円(ただし収入金額を限度とします)の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は、65万円から給与所得を控除した残額が限度です。

【必要経費の額が65万円未満の場合の例示】

《説例》あるセンター会員(66歳)の年間収入は次のようなものでした。

- ①配分金収入 52万円 (うち交通費などの必要経費10万円)
 ②給与収入 18万円 (無料職業紹介事業による短期就職期間の賃金)
 ③公的年金収入 150万円

(1) 配分金収入及び給与収入に係る所得の控除

(最低保障額)	(給与所得控除額)		[雑所得(配分金所得)分の最低保障額]
650,000円	180,000円	=	470,000円
(最低保障額の残額)	(配分金収入)		[雑所得(配分金所得)分の特例経費]
470,000円	520,000円	→	470,000円 → 最低保障額の残高で頭打ち

従って、この場合 $520,000円 - 470,000円 = 50,000円$ が控除後の所得となります。 → (A)

(2) 公的年金収入に係る雑所得の控除

$$1,500,000 \times 100\% - 1,200,000円 = 300,000円$$

割合や控除額については「公的年金等に係る雑所得の速算表」(税務署にあります)から算出
 従って、この場合300,000円が控除後の所得となります。 → (B)

(3) 基礎控除

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

$$(A) + (B) = 350,000円$$

(基礎控除)

$$350,000円 - 380,000円 = (\text{マイナスとなるので} 0)$$

従って、この会員の場合、課税所得はないので、確定申告は必要ありません。

※ なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、最寄りの税務署か、町役場税務課窓口にお問合せ下さい。



配分金収入があっても年金は減額されません。

平成20年分「配分金支払証明書」について

年間の配分金の支払総額を証明する「配分金支払証明書」を当センター事務局にて発行しておりますので、各自、受取るようお願いいたします。

なお、配分金支払証明書は、上記の「配分金収入に対する所得税の取扱いについて」をご参照の上、確定申告の際にご活用下さい。

また、配分金明細書についても、就業した月に応じ、月単位で15日には発行しておりますので、受取られますようお願いいたします。

寄付金 (平成20年度)

シルバー事業の公共性・公益性を啓発し、特定公益増進法人制度を活用した財政基盤の強化を図るという趣旨の下、地域社会から多くの賛同を得る為、関係者・企業等に対し訪問等による趣旨説明と寄付金募集活動を行いました。結果、下記の方々が趣旨に賛同し、寄付を頂きました。

特定公益増進法人寄付者一覧 (敬称略)

事業所等名	役職名/代表者氏名
● 金秀鋼材(株)	代表取締役社長 古謝光弘
● (株)美玉開発	代表取締役 照屋盛夫
● 新中糖産業(株)	代表取締役社長 福里重盛
● (株)メイクマンパークセンターニューマン店	代表取締役社長 湧川善充
● 成田材木店	代表者 成田忍
● (株)長嶺商会	代表取締役 長嶺淳
● 牧港商事(株)	代表取締役 渡嘉敷宗和
● (有)ナカヨシ建機	代表取締役 宮城俊次
● (株)屋我商会	代表取締役社長 屋我和則
● (株)巧産業	代表者 與那覇巧
● 小波津砂販売所	代表者 小波津正行
● 総合金物さきやま	代表者 崎山宗亮
● 山入端利子	個人

以上、誠にありがとうございました。

事務局だより

新年、あけまして
おめでとーう
ございます。



職員一同
本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

就業報告書の提出について

就業報告書は、正確に記入し、就業終了後、速やかに提出して下さい。
※提出が遅れますと、事務処理上、配分金支払いに支障となりますので、就業終了後、単発就業は三日以内、月末就業分については翌月の三日までに提出して下さい。

ご協力をお願い

編集後記

本年も皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

謹んでお悔やみ申し上げます。
平良善廣様 (平成二十一年一月 (西原二班))

皆さんの投稿お待ちしております

会員皆様の原稿を募集の上、「会員の広場」を設け、同だよりに掲載を予定しておりますのでご協力をお願い致します。
●身近で起きた出来事、話題、就業で感じた事、意見、提言などの投稿文(四〇〇字以内)
●写真(風景・人物・その他)
●詩、短歌、俳句、川柳、琉歌など
●絵画・水彩画・水墨画など
●ご自分の趣味の作品、手入れされた庭、盆栽、花壇、自家菜園など(写真可)
(※)要望があれば取材に伺います。
その他、何でも結構ですので積極的なご投稿をお待ちしております。
尚、これまでパネル展などに提出した作品でも結構ですので、ご協力お願い致します。

会員入会のおすすめ

シルバー会員になるには

- ◆西原町に居住する健康で働く意欲のある概ね60歳以上の方。
- ◆入会説明会を受けた方。
- ◆※入会説明会は毎月第四金曜日午後2時から当センターにて開催しております。
- ◆お問合わせ
(西原町)シルバー人材センター
☎ 944・1699
- ◆お気軽にお問合せ下さい。

